

やさしいまちづくり支援事業

申請書記入時の注意点および審査のポイントについて

【記入上の注意】

第1号様式

提案グループの構成の欄が不足する場合は、任意の書式で添付してください。
年代欄は、「10代」「20代」……「70代」「80代」と記載してください。

第1号様式は公開審査会等では非公開となります

第2・3号様式共通

その他資料はA4判1ページまで添付することができます。

企画提案書は区ホームページ等で情報公開されます。個人情報に記載しないでください。

審査会等では、企画提案書を白黒コピーで配付します。また、点訳等により視覚障害者への情報提供を行います。色彩を用いた情報の使用にはご注意ください。

【記入用紙の枚数制限】

- ・第1号様式 … 2ページ以内
- ・第2号様式 … 5ページ以内
- ・第3号様式 … 5ページ以内

【審査のポイント】

審査項目		審査のポイント
1	活動目的	活動の目的が明確であるか、具体的であるか。
		地域福祉・福祉のまちづくりに寄与しているか。
2	地域ニーズ・ 地域課題	地域ニーズや地域課題を具体的に把握しているか。
		他団体の類似する活動を把握しているか。
3	活動内容	具体的に示されているか。
		目的と整合したものになっているか。
		自分たちの強みを把握し、活かしているか。
		地域ニーズや課題を解決する可能性があるか。
		地域資源の活用や新しい試みへの挑戦など、創意工夫がされているか。

やさしいまちづくり支援事業

申請書記入時の注意点および審査のポイントについて

3	活動内容	<p>昨年度の活動成果・課題を踏まえた内容となっているか。昨年より広がりがある活動となっているか(昨年より成長しているか)。 <u>やさしいまちづくり活動助成部門のみの審査ポイント</u></p>
		<p>活動が特定の人に向けたものではなく、広がりをもったものか。</p>
		<p>地域住民の理解・参加、地域の商店街や町会・自治会の理解や連携等について、考慮がされているか。</p>
4	実施体制	<p>実施体制や責任体制が明確であり、実施内容と組織体制が整合しているか。</p>
5	活動の将来性	<p>継続的な事業実施が期待でき、将来性があるか。</p>
6	活動目標 ・ 成果指標	<p>目標・成果指標が具体的に示されているか。</p>
		<p>目標・成果指標が妥当な設定となっているか。</p>
		<p>目標を達成するに当たっての課題と対処法が示されているか。</p>
		<p>昨年度の活動成果を踏まえた目標となっているか。 <u>やさしいまちづくり活動助成部門のみの審査ポイント</u></p>
7	実施スケジュール	<p>スケジュールが具体的で、実現可能な計画となっているか。</p>
8	予算の妥当性	<p>実現可能性の高い予算で、収支のバランスがとれているか。</p>
		<p>費用の用途が事業目的に対し妥当か。</p>
		<p>積算根拠が具体的かつ妥当なものになっているか。</p>